

未来へつなぐ



未来へつなぐ基金

建築文化財を守る

寄付金のお願い

本財団の管理運営している銅御殿と旧古河邸は和風建築と洋風建築であり、全く別個の建物に見えるが二つの建物をよく見ているとそのつながりを感じるようになった。すなわち明治の開国以来国際社会に参入し、欧米に追いつこうとした明治の人たちの大変な努力と素晴らしい決断があり、加えて外国からの技術導入を可能ならしめるレベルにあったことが和洋の融合とその後の発展となったと考えている。

日本の近代化の歴史上大きな転換期となった明治の人たちに学ぶとともに、この二つの建物を日本の歴史を学ぶ文化財として連携させながら永く大切に後世に伝えたいと思う。

皆様のご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※公益財団法人へのご寄附は、税制上、寄附金控除の適用を受けることができます。

公益財団法人大谷美術館 理事長 大谷利勝

重要文化財 旧磯野家住宅（銅御殿）



旧古河邸（名勝旧古河庭園内）

